

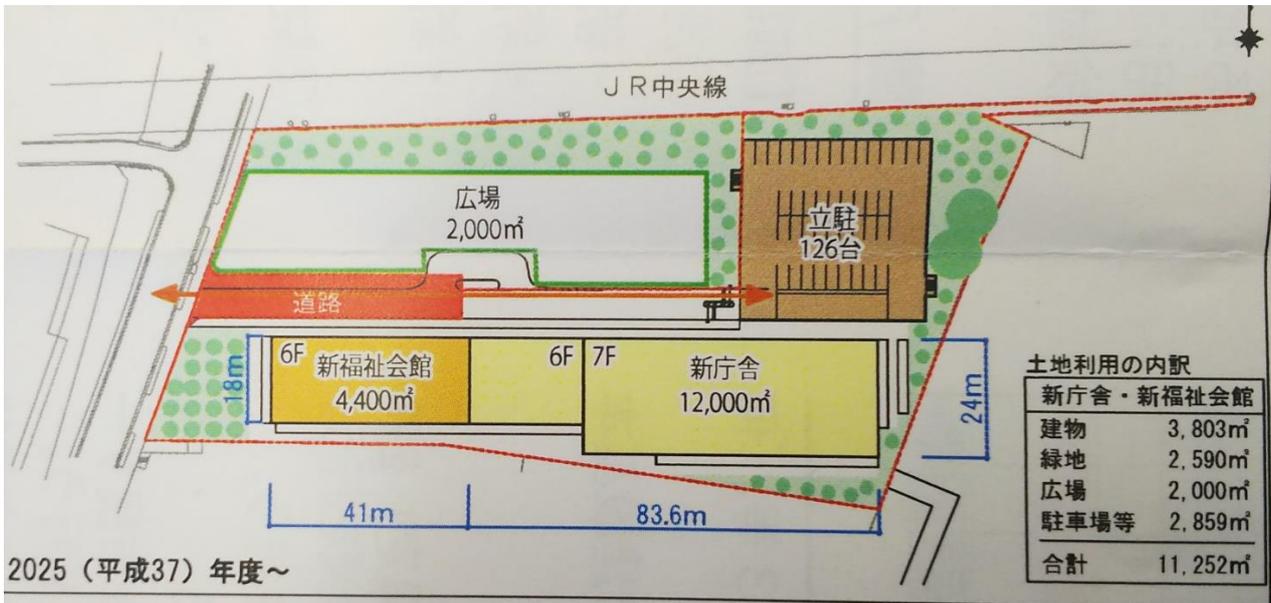
渡辺大三

週刊
NEWS

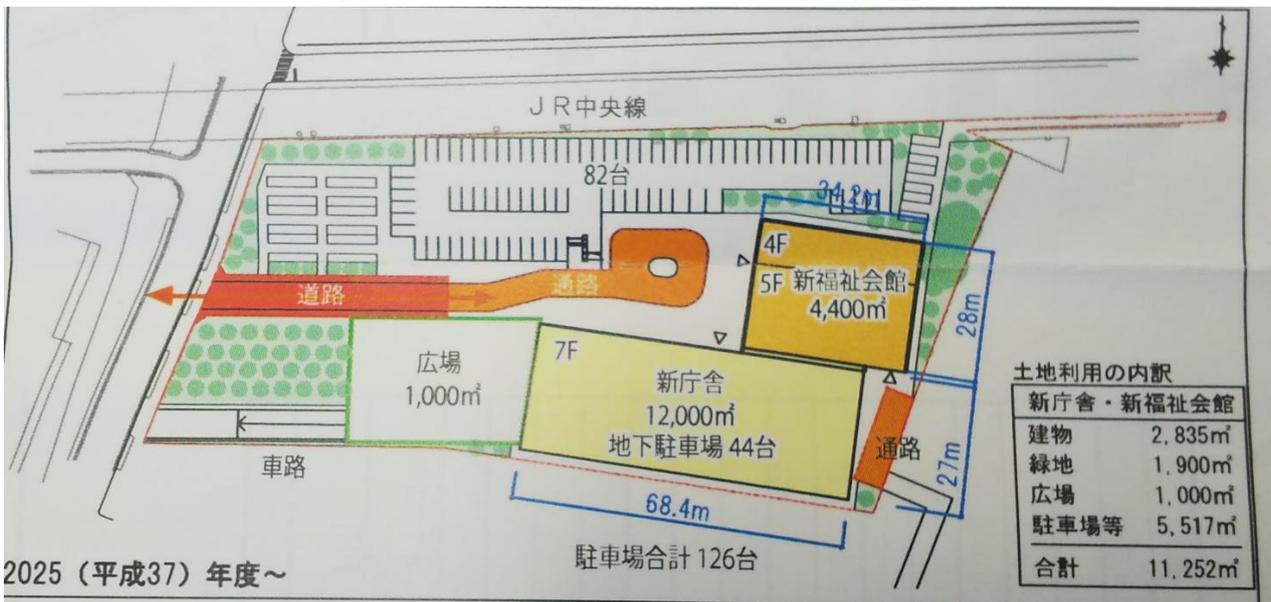


【会派 NEWS】 2019(平成 31)年 2 月 14 日号 週刊 Vol.9
お気軽にご連絡ください 〒184-0012 小金井市中町3-26-15-301
TEL 090-3345-6929 FAX 042-381-5074 watanabedaizou@gmail.com

「市長案」ないまま、基本設計へ 庁舎＋福祉会館建設 注目される広場面積



【上図】広場が 2000 ㎡確保できる施設配置案(C-2 案)



【下図】広場が 1000 ㎡しか確保できない施設配置案(C-3 案)

他力本願な姿勢

小金井市政の長年の懸案であった市庁舎建設問題は、施設配置に関する具体的な「市長案」がないまま基本設計に入るといふ異例の展開になりそうです。

西岡市長は、当初「Cre-2 案」という施設配置計画を推進していましたが、市議会は「空き缶やペットボトル処理施設を敷地内で仮移転させると余計なお金がかかる」「敷地内の大きな樹木(用地東端のメタセコイヤ)の保全ができない」「福祉会館の完成を急ぐべき」などの問題を指摘。結果として、西岡市長は「Cre-2 案」を除外しました。

西岡市長は、「Cre-2 案」に代わる新たな「市長案」は示さないまま、この4月から基本設計に入る方針を打ち出しました。平たく言いますと、「設計業者に任せれば、何かいい案を出してくれる」・・・という他力本願な姿勢に転じたと見ることができます。

広場面積が全然違う

では、現在、どのような施設配置案が有力な案なのでしょう？

表面をご覧ください。これはいずれも「実現可能」な施設配置案です。西岡市長は、いずれの案も「市長案」とはしていませんが、この2つの施設配置案を可能性がある案として「市報こがねい」で紹介しています。

ここからが重要です。

いずれの案も、市庁舎の床面積と福祉会館の床面積は、それぞれ 12000 m²、4400 m²で同等ですが、確保できる広場の面積は、【上図】が 2000 m²、【下図】が 1000 m²と2倍も違うのです。

【下図】は、敷地の相当部分を平面駐車場で覆いつくす計画となっています。

私ども「情報公開こがねい」は、【上図】のように平常時から大きな広場を確保できる案が望ましいと考えています。

理由はいくつかありますが、第一に、大災害の時には広いオープンスペースが必要になるということです。

私の宮城県の実家は津波で水没し、全壊してしまったのですが、当時、被災地の役所の敷地は、災害救助の車両や数多くのテントで埋め尽くされていました。そんな経験からも、オープンスペースの確保は絶対に必要です。

第二に、このエリアは大きな公園がほとんどないエリア、つまり「公園空白区」であり、公園として平常時から使えるオープンスペースが必要だということです。

現在、庁舎建設予定地(蛇の目ミシン工場跡地)は、「中町暫定広場」として供用され、広場を持たない保

育園の広場として、放課後や休校日の児童生徒の遊び場として、高齢者の皆さんの健康づくりの拠点として、地域コミュニティーの活動拠点として、フルに活用されています。そういう意味でも、なるべく広大な広場を確保できる施設配置案を選択する必要がありますと考えます。

西岡市長は、この「広場の面積」という論点を、ほとんど市民に説明していません。大事な問題でもあり、きちんと情報公開すべきです。

夏が終わる頃に

西岡市長側の説明によれば、今年の夏が終わる頃に、複数の施設配置案が改めて市民や議会に示され、その中から一つの案に絞り込んで基本設計を進めていくというスケジュールが想定されているようです。ただ、今年は12月に市長選が行われるため、どの配置案が望ましいか自体が市長選の争点になる可能性もあります。

また、「床面積」や「工法」においてコストダウンの工夫が不十分だと、そのこと自体も市長選の争点になる可能性もあります。

市長は、市政の最高責任者です。設計業者に「丸投げ」すれば「いい案」が出るというような無責任な発想ではなく、主体的に、望ましい施設配置の在り方、徹底した建築コストダウンの方策を市民参加手法で考えるべきです。

渡辺大三 プロフィール

1966年5月2日、岩手県奥州市生まれ。秋田県、宮城県、山形県を経て、9歳から小金井市在住。小金井市立本町小学校、小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社(本社＝仙台市)で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、1993年、小金井市議選に26歳で初当選。以降7期連続当選(直近4期は無所属で立候補)。「脱ムダ改革」を掲げ、小金井市政のムダ遣いや不正を厳しくチェック。

現在＝小金井市の地域政党「情報公開こがねい」共同代表。東京都の地域政党「自由を守る会(代表＝上田令子都議会議員)」幹事長。市議会では議会運営委員長を務める。

日々の市議会報告、活動報告、雑感、は、Twitter、facebook に掲載しております。「渡辺大三 HP」からアクセスできます。ぜひお読みください。

<http://www.daizou.org/>